

～NCS-K(神奈川県自然保護協会)50周年記念～

はじめよう！ かながわの自然を未来へ

つくろう！山・里・川・海と街をむすぶ「ひとネット」

●メッセージ●

東名高速道路の一部開通、東海道新幹線の開通、さらに東京オリンピックが開催された 51 年前、1964 年は、高度経済成長の真っただ中。急激な人口増と都市化の波にあらわれた神奈川県の自然は危機的な様相を呈し、同時に経済活動と車社会による生活環境の悪化を防ぐために神奈川県公害防止条例が施行された年でもありました。そのような社会・自然環境の中において、心ある県民有志や学識者・研究者、企業・行政関係者などが相集い、「かぎりある自然を大切に」という旗印の下、全国に先駆けて神奈川県自然保護協会が設立されたのは翌 1965 年 10 月のことです。

以来、それぞれの時代の自然保護の課題や要請に真摯に取り組みながら、県内外の自然保護活動と連携しつつ、神奈川県自然保護協会は 50 年の歩みを重ねることができました。その間、神奈川の自然のみならず、地球規模の課題である「資源の持続的利用」「地球温暖化防止」「生物多様性の保全」などのテーマと重ね合わせながら、山あり谷あり終わりのない自然保護の歩みを続けてきました。これはひとえに、県民、自然保護活動の多様な団体、企業・行政関係者などの、それぞれの立場を越えた課題の共有と、当協会へのご理解・ご協力のたまものです。ありがとうございました。深く感謝・御礼申し上げます。

半世紀に及ぶ神奈川県自然保護協会の活動の歩みは、高度経済成長期を経て現在に至る神奈川の自然の改変・変遷とともにありました。設立 40 年を期して神奈川県より NPO 法人の認証を得、『よみもの 神奈川自然誌 海・山・街のいのちをつなぐ』を発刊し、神奈川の自然の危機的状況と処方箋を世に問いました。一方、私たちは、豊かな自然とともに暮らす願いを抱きながらも、生活の便利さや効率優先の経済・社会を追求するあまり、失ってきたものの大きさに言葉を無くします。また、県民、NPO、企業、行政のいずれか一つを欠いても、神奈川の豊かな自然を次世代に継承できないことも明らかです。

ここに、設立以来の自然保護活動の歩みを振り返り、いまある神奈川の自然の大切さを改めて確認し、残された自然の豊かさを次の世代に引き継ぐための「よすが」とするために、「50 周年記念事業」を企画しました。半世紀の大きな節目に神奈川県自然保護協会は、設立以来の先人たちの初心に学び、新たな決意のもとに神奈川の自然保護活動に取り組みたいと存じます。

「自然は未来からの預かりもの」とも言われます。県民、NPO、企業、行政などのネットワークと協働をさらに広め、深めながら、いまある「かながわの自然を未来へ」届ける一人ひとり歩みを、手を携え、ともにはじめましょう。

2015 年 9 月

特定非営利活動法人神奈川県自然保護協会 理事長 藤崎 英輔

●NCS-K(神奈川県自然保護協会)50周年記念イベント●

はじめよう！ かながわの自然を未来へ
～つくろう！ 山・里・川・海と街をむすぶ「ひとネット」～

◆2015年10月12日(月・祝)～13日(火) 新都市プラザ<パネル展示など>

会場：新都市プラザ(横浜駅東口地下 イベント広場) 参加無料

時間：11時～18時

<パネル展示>

<プロローグ>かながわの自然と神奈川県自然保護協会の活動50年の歩み

高度経済成長期以降の神奈川の自然の変遷を概観し、50年の自然保護活動と支えた人を写真と解説で

1 命つなぐ神奈川の自然<特色と課題>

航空写真で見る神奈川の過去と今、部分：丹沢・箱根・三浦・相模川・多摩丘陵ほか
山・里地里山・川・街・海をつなぐ自然・命の循環を写真と解説で

2 命かがやく神奈川の自然<守りたい自然・神奈川のホットスポット>

代表的なホットスポットの写真と解説・地図で身近にある自然の意味と大切さを

3 自然を守る人たち<活動団体の紹介>

県内の自然保護活動団体の中から、地域・活動テーマなどを勘案して10数団体を写真と解説で

<エピローグ>かながわの自然の未来 (イラスト：丹沢・箱根・相模湾・街の緑ほかの夢を描く)

<市民からのメッセージ>神奈川の自然への一人ひとりの思いを付箋にし、壁面展示

◆2015年10月17日(土) 神奈川労働プラザ<記念講演・活動報告会・パネル展示、懇親・交流会>

はじめよう！ かながわの自然を未来へ ～つくろう！ 山・里・川・海と街をむすぶ「ひとネット」～

<パネル展示>参加無料

会場：神奈川労働プラザ (3階ロビー) (〒231-0026 横浜市中区寿町1-4 JR 石川町駅北口から徒歩3分)

時間：11時～17時

展示内容：新都市ホールに展示したパネル展示+それ以外の自然保護活動団体の活動内容

<記念講演&自然保護活動団体報告>参加無料

会場：神奈川労働プラザ (3階多目的ホール)

時間：13時～17時

●記念講演：新堀豊彦 (前神奈川県自然保護協会理事長) 13時～14時30分

●自然保護活動団体報告：15時～17時 (6～8団体)

<懇親・交流会>

会場：神奈川労働プラザ (9階 レストラン)

時間：17時～18時30分 会費：1人3000円

◆2016年2月11日(木・祝)～15日(月) さがみ自然フォーラム<パネル展示・講演会など>

企画展 ①野生の生きものどう付きあうか ②神奈川の生物多様性ホットスポット ③県内自然保護団体

<パネル展示>参加無料

会場：アミューあつぎ 5Fギャラリー 厚木市中町 2丁目12-15 (小田急小田原線 本厚木駅東口から徒歩5分)

時間：9時～18時

主催 特定非営利活動法人神奈川県自然保護協会 理事長 藤崎英輔
連絡先・事務局 〒243-0816 神奈川県厚木市林5-15-10 青砥航次

HP：<http://www.eco-kana.org> TEL(046)222-2356 Eメール:nacs-kana-office01@eco-kana.org